



市毛まさひろ



伊藤ひろみ

市民の願いを全力でかなえます

市内循環バスの実現！

東京都でコミュニティバス（市内循環バス）が実現していない自治体は、市部では青梅、東久留米、福生の3市だけです。

実現しているところでは、買い物・通勤・通学・出かけるときにも便利で、市民だれもが使い、生活に欠かせない交通機関になっています。

日本共産党は、今ある福祉バスを発展させ、市民の生活の足を守るためにもぜひ必要と訴え続けてきました。日本共産党が提出した、「市内循環バス実現に向けた調査費用の予算組み替え動議」にさえ反対した自民党・公明党の後ろ向きな姿勢が問われます。

自民・公明は反対



学校給食費の無償化！

文部科学省は日本共産党の吉良よし子参議院議員の質問に答え、

「学校給食法には給食費の補助を禁止する意図はなく、自治体の判断で全額補助することを否定していない」と回答しました。これを受け、全国では昨年度末現在で254自治体で学校給食費無償化が実現しています。

福生市では、市民団体が出した「学校給食費無償化と、国への意見書提出を求める陳情書」に対して、日本共産党は賛成しましたが、自民党・公明党は反対し、不採択となりました。

自民・公明は反対



東京26市中2位の財政力を活用しよう！

市毛まさひろ・伊藤ひろみ は反対します



財源はあります！



福生市の宝を守ります！

廃止

市営プール
中央体育館
市民会館大ホール

福生市は、市民会館大ホール・中央体育館・市営プール・学校など、公共施設を20%削減する方針です。

市民会館大ホールは年間の使用回数も多く、音響効果も素晴らしく、演奏家や市民から高い評価を受けています。

中央体育館は多目的に使える主競技場の他、柔道場、弓道場、剣道場、卓球場など、個人も利用でき、大きな大会も開催できる総合体育館です。

市営プールは50m、25m、スライダー、幼児用のプールを備え、市民誰もが楽しめ、大きな大会も開催できる本格的プールです。

いずれも福生市民の活発な文化・体育活動の中心的な施設であり、福生市の宝です。



自民・公明は廃止

削減

小学校7校を
4校に

福生市は7つある小学校を4校に削減する方針です。子どもにとって身近なところに小学校があり、安心・安全に通学できるためには7校が必要です。学区域が広域化すると、学校を支える地域のコミュニティも弱まります。

さらに、もし4校に削減すれば、世界では常識の少人数学級を推進することも困難になります。子ども一人一人の活躍の機会を増やし、先生方の過労死ライン越えの長時間過密労働を軽減するためにも、少人数学級は必要です。

自民・公明は削減



日本共産党福生市委員会は、上記の見解を発表しました。

福生民報

2023年2月号
発行 日本共産党福生市委員会
責任者 中村頌一 福生市武蔵野台2-14-29
連絡先 042-552-1125

岸田政権の大軍拡・大增税をやめさせましょう！